

2022年度 日本工学院専門学校											
情報ビジネス科/ホテルコース、秘書・事務コース											
ロジカルシンキング											
対象	1年次	開講期	通年	区分	選択	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	大野田 和弘			実務 経験	有	職種	法人代表				
担当教員紹介											
<p>担当教員は、30年間、ICTビジネス系の専門学校に所属し、ICTの知識や技術、資格試験対策、マネジメント系の知識や演習などの講師経験を持つ。また、企業相談役・研修講師として、マネジメントや人財評価・育成などの研修を数多く経験している。さらに、異業種交流会や法人会、NPOの理事として、地域のビジネス活性化にも寄与している。</p>											
授業概要											
様々な手法から有益な情報を採り出し、実業務に役立てる取り組み方法を学ぶ。											
到達目標											
様々な手法を理解し、分析結果から改善・提案できることを目標とする。											
授業方法											
グループワークを通じて周囲の人の考え方も参考にする。											
成績評価方法											
<p>試験・課題 90% 試験と課題を総合的に評価する 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する</p>											
履修上の注意											
<p>授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。 理由のない遅刻や欠席は認めない。 また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。 授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。</p>											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション	論理的思考とは、プログラミング的思考を理解									
第2回	5つの論理回路	スキャンの演習問題									
第3回	5つの論理回路	スキャン、クリエイトの演習問題									
第4回	5つの論理回路	スキャン、クリエイト、リバースの演習問題									
第5回	5つの論理回路	スキャン、クリエイト、リバース、ノックの演習問題									

2022年度 日本工学院専門学校		
情報ビジネス科/ホテルコース、秘書・事務コース		
ロジカルシンキング		
第6回	5つの論理回路	スキャン、クリエイト、リバース、ノック、ステップの演習問題
第7回	分析力・思考力	合理的行動、想像力の演習問題
第8回	分析力・思考力	合理的行動、想像力の演習問題
第9回	Scratchとは	準備、設定、イントロダクション
第10回	Scratch操作	キャラクタ設定、動作、座標
第11回	Scratch操作	繰り返し、カラー、サウンド
第12回	演習問題①	演習課題①と発表
第13回	演習問題②	演習課題②と発表
第14回	演習問題③	演習課題③と発表
第15回	まとめ	